



# 謹賀新年

中野都税事務所  
所長 白石 真一

新年おめでとうございます。

公益社団法人中野法人会におかれましては、横山会長をはじめ役員並びに会員の皆様、新年をお健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、貴会の御活動や御事業を通じまして、東京都の税務行政の運営に多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

貴会におかれましては、日頃から納税意識の高揚や企業経営の健全な発展に努められ、正しい税知識の普及や適正な申告納税の推進等、広く地域社会への貢献活動に尽力されてこられました。貴会の熱心な取り組みに心から敬意を表する次第でございます。

さて、東京都では、「東京大改革3.0」の下、課題に答えを出し、行動を起こし、結果を残すことで、東京が世界で一番の都市になるよう取組を進めてまいります。自然災害やエネルギー問題、少子高齢化や人口減少、そして長引く物価の高騰など、山積する社会問題に対し、時代の一步も二歩も先を行く東京の目指すべき姿を示し、そのための戦略を練り上げてまいります。

その戦略実行の梃子となるのが、都政の更なる構造改革です。

複雑化・多様化する社会課題を、局や政策分野を越えてデジタルの力で解決に導く「政策DX」に取り組み、都民の皆さんに「東京は良くなった」と実感していただけるよう、クオリティ・オブ・ライフの向上のため、DXによる全行政手続きのデジタル化を推進するなど、デジタル社会への歩みを一段と加速させてまいります。

東京都主税局でも、DX推進の取組として申告や申請、届出の電子化、キャッシュレス納税の推進を掲げております。特にキャッシュレス納税は納税者の利便性を抜本的に向上させることに加え、社会全体の生産性向上につながることを期待されております。キャッシュレス納税比率は年々上昇傾向にあり、令和5年度では48.5%となっております。しかしながら、日常的な支払いにおけるキャッシュレス利用率よりも10%近く低く、都税の納付もキャッシュレスで可能であるということが、納税者にまだ十分に浸透していないと考えられます。将来的に都税のキャッシュレス納税比率を2030年に70%にすることを目標としてキャッシュレス納税普及への取組をより一層強化し、進めてまいります。

中野都税事務所といたしましても、納税者の皆様の視点に立ち、親切できめ細やかな対応を心がけ、適正かつ公平な税務行政の推進と、効率的な事務運営に、更に努めていく所存でございます。

本年も引き続き、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が穏やかで平和な年でありますように、そして公益社団法人中野法人会の益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝、更なる御活躍を心から祈念申し上げまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。



## 都税だより



中野都税事務所

都税についてのお知らせ ～23区内に償却資産をお持ちの方へ～

### 1月は固定資産税(償却資産)の申告月です(23区内)

償却資産とは	会社や個人で、工場や商店などを経営している方が、事業のために用いることができる構築物、機械、器具、備品等
申告が必要な方	令和7年1月1日現在、償却資産を所有している方
申告先	償却資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班
申告期限	令和7年1月31日(金)

- ◆詳しくは、資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班までお問い合わせください。
- ◆また、主税局ホームページにも詳しい内容を掲載しておりますので、ぜひご利用ください。申告の手引きや各様式のダウンロード、Q&Aや軽減制度に係る解説をご覧ください。

東京都主税局 償却資産 検索



償却資産の申告には、  
電子申告(eLTAX:エルタックス)も  
ご利用できます



eLTAX  
ホームページ <https://www.eltax.lta.go.jp/>

エルタックス

検索

### 令和6年度税務功労者感謝状贈呈式

11月14日、中野都税事務所にて、「令和6年度税務功労者感謝状贈呈式」が行われ、飛田定己様(参与)が表彰されました。

誠にありがとうございます。



～ 白石所長より授与 ～ ～ 表彰者の皆さま ～